



全国区の IT コンテスト「アーバンデータチャレンジ2017」 自治体特別賞枠に**生駒市特別賞を設置**しました!!

生駒市では、IT を活用した市民活動の推進に積極的に取り組んでいます。今回、その取り組みをより多くの方に伝えて活発にさせていただくことを目的に、全国区の IT コンテスト「アーバンデータチャレンジ2017」に生駒市特別賞を設けます。

■ アーバンデータチャレンジとは （詳細…<http://urbandata-challenge.jp/>）

・概要

地域課題の解決を目的に、地方自治体を中心とする公共データを活用した年間のイベント開催を伴う一般参加型コンテストです。昨年度のコンテストには、アイデア・データ・アプリケーション・アクティビティの各部門で全国から 198 作品の応募がありました。

・生駒市との関わり

地域課題の解決を主な目的としていることなど、当市の取り組みと共通していることもあり、昨年度には、生駒市が NPO との協働により、アーバンデータチャレンジ奈良ブロック実行委員会として参画しています。

・優秀作品には

各部門にそれぞれ金・銀・銅賞が授与されるほか、学生奨励賞、自治体特別賞などの特別賞も設けられます。なお、自治体特別賞は全国で生駒市のみとなっています(平成 29 年 12 月 19 日現在)。

■ 生駒市特別賞 （詳細…<http://urbandata-challenge.jp/2017/2017ikoma>）

・賞の概要

生駒の地域課題の解決を主なテーマとして、アーバンデータチャレンジ 2017 に応募された作品の中から、特に魅力ある生駒市の新しい未来の姿を想起させる優れたアプリやアイデアに贈られます。

・副賞

「生駒のクリエイターによる特別な贈り物」と題し、生駒のクラフトビールと生駒市特別賞オリジナルデザインの名刺を用意しました。特別賞受賞者には 2 つをセットにして贈呈いたします。



■ 申し込み

- ・作品概要エントリー締切 平成 29 年 12 月 22 日（金曜日）
- ・作品提出締切 平成 30 年 1 月 26 日（金曜日）

■ 生駒市での「IT×まちづくり」の取組み

生駒市は、オープンデータ利活用の推進と、市民の主体的な活動を通じて、公益性の高い情報やサービスを提供し、地域課題の解決をめざしています。昨年度からは、生駒市独自の IT コンテストとして「IKOMA Civic Tech Award」を開催し、啓発講座やアプリアイデアコンテスト、アイデアソンなどを実施しました。今年度は「自治会×IT」をテーマとして、連続ワークショップとアイデアコンテストを開催し、学生から自治会長まで様々な市民が参加しました。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ
生駒市市民活動推進センター（所長 西野） ☎0743-75-6000